

EXクール のど スプレー

【使用方法】

ラフェルザ

第3類医薬品

EX クール のど スプレー

のどの炎症による
のどあれ・のどの痛み
のどのはれ・声かれ・のどの不快感

爽快
ペパーミントの香りで
のどさわやか

30mL



製造番号
使用期限



商品名
ラフェルザ
EXクール
のど
スプレー
内容量
30mL



①容器のフタをはずしてください。

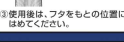


②「アー」と声を出しながら頭部を押し、患部に薬液を2〜3回噴射してください。

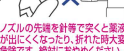
③最初は薬液が出るまで4〜5回押ししてください。

④薬液がスズルの先端にたまった時は、指先で軽くため清潔なティッシュペーパー等で拭き取ってください。

⑤温度の低い場所で保管された場合、薬液が固くなる場合があります。その場合は手のひらなどで温めてから使用してください。



⑥使用後は、フタをもとの位置にはめてください。



スズルの先端を針等で突くと薬液が固くなるため、折れた際大変危険です。絶対におやめください。

2305A05

ポビッシュ

第3類医薬品

のどの炎症によるのどあれ・のどの痛み・のどのはれ・のどの不快感・声かれ

成分・分量 (100mL中)
ポビドンヨード 0.45g

添加物としてヨウ化カリウム、β-メントール、還元糖類、水アム、グリセリン、プロレグリンコール、セチルアルコール、オウゴンナトリウム水和物を含有する。(成分・分量に関連する注釈)(成分・分量に関連する注釈)本剤の使用により、顔を含むすべての歯科材料(歯冠等)が変色することがあります。

保管及び取り扱上の注意

(1) 直射日光の当たらない涼しい所に保管してください。(2) 小児の手が届かない所に保管してください。(3) 他の容器に入れ替えないでください。(原用の原因になり品質が変わる場合があります。)(4) 薬液が衣服等に付着した場合は、すぐに水でよく洗ひ落とすしてください。(5) スズルの先端の穴を針等で突かないでください。使用時に薬液が出にくくなる場合があります。(6) 使用期限を過ぎた製品は、使用しないでください。(7) 温度の低い場所で保管された場合、薬液が出てくる場合があります。その場合は手のひらなどで温めてから使用してください。(8) 火気・近づかないでください。

発売元 グレートアンドグランド株式会社
〒541-0045 大阪市中央区浜町2-1-10

お客様相談室 TEL.0744.21-5588
受付時間9:00〜17:00(土、日、夜間を除く)

製造販売元:ダイマ製薬株式会社
〒634-0803 奈良県豊郷町上品寺町515

副作用救済制度 ☎1020-149-931



外装:フィルム:PP

開封口

第3類
医薬品

販売名:ポビッシュ

ご使用に際しての説明文書を必ずお読みください。必要に応じて医師のように大切に保管してください。

小 使用上の注意

☒してはいけないこと

守らないと現在の症状が重化したり、副作用が起こりやすくなります。1. 次の人は使用しないでください。本剤又は本剤の成分がアレルギー症状を引き起こすことがある人。2. 長期服用しないでください。

■相談すること

1. 次の人は使用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。(1) 既述又は本製品の説明書を受けている人。(2) 喉などにアレルギー反応を起こしたことがある人。(3) 次の症状を受けた人。甲状腺機能障害。(4) 次の症状のある人。口内炎のひどい状態。(5) 妊娠又は妊娠していると思われる人。(6) 授乳中の人。(7) 産後、次の症状があらわれた場合は、産後の母乳量が増えるのを避けるために母乳を中止し、この説明文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
口	あせ、しみる、灼熱感、刺激感
皮 膚	発赤・発疹、かゆみ
消化器	吐き気
その他	不快感

まれに下記のような重篤な状態が報告されています。その場合は、速に医師の診察を受けてください。

症状の名称 症 状
ショック (アナフィラキシー) 使用時に、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかげり、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しき、発熱、意識の混濁等があらわれる。

3. 5〜6日間使用しても症状がよくならない場合は、使用を中止し、この説明書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

用法・用量

1日回数適量とその粘膜面に噴射塗布してください。

(用法・用量に関連する注釈)1) 定められた用法・用量を守ってください。2) 息を吸いながら使用すると、薬液が喉管や肺に入る場合があります。3) ノズルを患部に近づけて使用してください。2〜3回噴射してください。3) 本剤はのどの一部の粘膜にだけ使用し、鼻や口の中の使用や、内服しないでください。4) 4回以上使用する場合は、保護罩の装着回数をもとに調整してください。5) 月に1回以上は注意してください。6) 1〜1週間程度は、すでに処方された薬を服用してください。なお、症状が重い場合は、医師の診察を受けてください。

G&G